

## 「要介護認定等申請書」記入例へのQRコード追加 【令和4年7月～】



＜要介護認定等申請書・記入例＞

● 要介護認定等申請書への「とびうめ@きたきゅう」登録同意項目欄の追加を踏まえ、ケアマネジャーが介護サービス利用者に案内しやすいよう、**申請書様式（冊子）の1枚目に添付の『記入例』にQRコードを追加**

● QRコードを読み込むと「とびうめ@きたきゅう」の概要等が掲載された市ホームページへ展開



＜QRコード＞



＜市ホームページ＞

## 各種広報物による周知状況 【特集ページ掲載等による紹介】



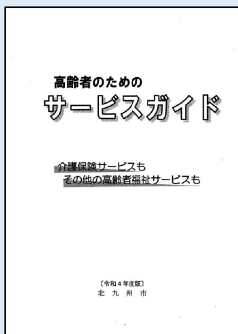
国保のてびき



みんなで支え合う  
介護保険



「市政だより」掲載状況（令和4年8月15日号）



高齢者のための  
サービスガイド



保健福祉レポート



さくら  
（アクティブシニア向け情報誌）



ハートページ  
（介護事業者が「ドブック」）



ぱ～とな～  
（医療法人会員向け情報誌）

➡ **引き続き、普及啓発や各種広報物への掲載等による周知活動を実施**

## (2) 「医療・介護連携ルール」等活用状況調査の結果について

1. 「医療・介護連携ルール」活用状況調査（結果）
2. 「とびうめ@きたきゅう」活用状況調査（結果）

9

### 1. 「医療・介護連携ルール」活用状況調査結果（対象：ケアマネ事業所）

#### 1. 調査概要

- 市内全てのケアマネ事業所（小規模多機能事業所を含む）を対象に、**病院からケアマネ事業所へ、利用者が入院された際に連絡が来ているか**（「医療・介護連携ルール」が運用されているか）についての調査を前年度に引き続き実施。

#### 2. 調査期間

- 令和4年11月28日（月）から同年12月23日（金） ※約1か月間

#### 3. 回答率

- 41.9%（158/377事業所）※小規模多機能事業所を含む  
《昨年度 55.2%（216/391事業所）》

#### 4. 調査期間中の入院件数

- 500件（救急入院・当日入院・その他入院）  
《昨年度 598件》

10

## ○結果要点

### 【病院→ケアマネ事業所への入院連絡】

- ①入院3日以内に連絡があった **51.2%** 《昨年度 50.8%
- ②入院4日以降に連絡があった 4.4% 《昨年度 5.2%
- ③連絡が**なかった** (家族等から連絡あり) 44.4% 《昨年度 44.0%

### 【ケアマネ事業所→病院への情報提供】 <病院からの入院連絡あり（上記①+②）を集計>

- ①3日以内に情報提供をした **78.8%** 《昨年度 78.8%
- ②4日以降に情報提供をした 2.2% 《昨年度 2.7%
- ③情報提供**していない** 19.1% 《昨年度 18.5%

\*参考：全ての入院における「ケアマネ事業所→病院への情報提供」の割合

	全体	内訳	
		病院からの入院連絡あり	病院からの入院連絡なし
情報提供をした	69.8%	<b>80.9%</b>	<b>55.9%</b>
内訳	入院を知って3日以内	78.8%	37.8%
	入院を知って4日以降	2.2%	18.0%
情報提供していない	30.2%	19.1%	44.1%

➔ 病院からケアマネ事業所への「入院連絡あり」のほうが  
ケアマネ事業所から病院に「情報提供をした」割合が高くなっている

11

## 2. 「とびうめ@きたきゅう」活用状況調査結果（対象：病院）

### 1. 調査概要

- 「とびうめ@きたきゅう」に参加している病院を対象に、  
**「とびうめ@きたきゅう」の活用状況や「医療・介護連携ルール」の運用状況等を把握するための調査**を、前年度に引き続き実施。

### 2. 調査期間

- 令和4年11月22日（火）から同年12月23日（金）

### 3. 回答率

- 46.2% （18/39病院） → うち、
  - ・救急病院 9病院
  - ・その他の病院 9病院
 《昨年度 48.7% （19/39病院）》

12

## ○結果要点（その1）

### 【利用している部署および検索・閲覧できる職種】

- ・ 部署：「**地域連携室**」が最も多い **83.3%** 《昨年度もトップ》
- ・ 職種：「**医師**」・「**事務スタッフ**」が同率最多 **66.7%** 《昨年度トップ「事務スタッフ」》

### 【活用状況】

- ・ 院外の関係者に連絡するため 33.3% 《昨年度 34.5%》
- ・ 緊急搬送時の治療の参考情報 33.3% 《昨年度 37.9%》
- ・ **活用していない 50.0%** 《昨年度 37.9%》
  - ※活用していない主な理由
    - ・ 閲覧情報を既に保有しているため
    - ・ 院内での周知・理解が十分でないため
    - ・ 登録者数が少ないため
    - ・ PCの起動から見るまでに時間がかかる

### 【入院患者が介護サービス利用者の場合、ケアマネに連絡しているか】

- ・ 連絡している 44.4% 《昨年度 61.1%》
- ・ 連絡していない 11.1% 《昨年度 5.6%》
- ・ 連絡する場合としない場合の両方 44.4% 《昨年度 33.3%》

### 【本人や救急隊から「とびうめ@きたきゅう」登録者であることを伝えられたら確認するか】

- ・ 確認する 33.3% \*調査対象：救急病院
- ・ 確認しない 33.3%
- ・ 確認する場合としない場合の両方 33.3%

13

## ○結果要点（その3）

### 【アクセスログからのヒット率】（とびうめ@きたきゅう導入病院における検索・閲覧状況）

令和3年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
ヒット率	6.8%	8.5%	7.0%	4.8%	8.4%	8.5%	7.7%	8.2%	9.8%	9.4%	10.2%	9.3%	<b>8.2%</b>
検索病院数	16病院	13病院	14病院	6病院	10病院	13病院	8病院	8病院	10病院	8病院	10病院	11病院	<b>10.6病院</b>

令和4年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
ヒット率	9.4%	8.9%	11.0%	10.6%	8.4%	9.4%	9.8%	10.0%	12.2%	13.4%	10.4%	12.4%	<b>10.5%</b>
検索病院数	7病院	9病院	9病院	8病院	8病院	10病院	8病院	7病院	7病院	9病院	8病院	9病院	<b>8.3病院</b>

※**ヒット率は上昇**（8.2%⇒10.5%）。一方、**検索する病院数は減少**（10.6病院⇒8.3病院）

➡『**活用している病院**』と『**活用していない病院**』にわかれてきている

14